



## 競技注意事項

### 1 競技規則について

本競技会は、2020年 日本陸上競技連盟競技規則及び、本大会申し合わせ事項 に基づいて行う。

### 2 招集について

- (1) 招集場所は、スタンド下雨天練習場に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。
- (3) 招集の方法については、次のとおりである。
  - ① 招集開始時刻から完了時刻までの間に、招集所で自分のビブスナンバーに○を付け、競技者係の確認を受ける。(リレーに関しては、出場メンバー全員が確認を受けること)
  - ② 混成競技の招集は、両日とも第1種目は、招集所で自分のビブスナンバーに○を付け、競技者係の確認を受ける。その他は、現地でトラック競技は競技開始時刻の10分前、フィールド競技は競技開始時刻の20分前に行う。
  - ③ トラック競技のみ、腰ナンバー標識があれば、受け取る。
  - ④ 代理人による最終点呼は認めない。2種目同時に出場する競技者は、1種目目の招集時にあらかじめその旨を本人もしくは代理人が、招集所で用意した「2種目同時出場届」に記入し、招集所(競技者係)へ提出し、指示に従う。
  - ⑤ 招集完了時刻に確認を受けていない競技者は、当該種目については棄権とみなして処理する。
- (4) リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の60分前までに、招集所(競技者係)に提出すること。オーダー用紙は、招集所に準備する。
- (5) 招集所からスタートライン・跳躍場・投てき場への移動は、各自で行うこと。

### 3 用器具について

- (1) やりは個人の物を使用してよい。ただし、競技開始時刻の60分前までに南用器具倉庫に持参して検査を受けること。
- (2) アスリートビブスは胸・背部につけること。(跳躍競技は胸部または背部の片方のみでよい)
- (3) スパイクシューズのピンの長さは9mm以下とする。  
走高跳及びやり投は長さ12mm以下とする。  
走高跳で使用できる靴底の厚さは13mm以内、踵の厚さは19mm以内とする。

### 4 競技について

- (1) トラック競技のレーン及びフィールド競技の試技順はプログラム記載のとおりとする。
- (2) フィールド競技はトップ8方式を行う。
- (3) 風の状況により100m・200m・3000m・5000m・100m H・110m JH・110m H・5000m Wのスタート及びゴール位置が変更になる場合がある。
- (4) 欠場する場合は、「欠場届」を招集開始時刻までに招集所(競技者係)に提出すること。「欠場届」の用紙は、招集所に準備する。
- (5) 男子走幅跳においては、  
Aピット(試技順 No.1~22・スタンド側)と、Bピット(試技順 No.23~44・トラック側)の2ピットで行う。  
男子三段跳においては、  
Aピット(試技順 No.1~12・スタンド側)と、Bピット(試技順 No.13~23・トラック側)の2ピットで行う。  
女子走幅跳においては、  
Aピット(試技順 No.1~11・スタンド側)と、Bピット(試技順 No.12~22・トラック側)の2ピットで行う。

## 重要 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する注意事項

- (1) 会場内では、主催者から配られた胸章(リボン)を、見えるところに必ず付けること。
- (2) 会場では、アルコール消毒液などの準備はするが、各自の責任で、マスク着用・うがい・手洗いなどの感染防止対策を徹底してすること。
- (3) 密集・密閉・密接空間をつくらないようにするため、更衣室の準備はしない。
- (4) 近距離での会話や発声を避け、応援など大きな声を出すことも控えること。
- (5) 長時間会場に留まることのないようタイムテーブルを確認の上、競技会に参加すること。
- (6) 投てき競技のすべり止め等は、各自で持参すること。
- (7) もし、競技会終了後2週間以内に、感染の疑い・感染等が確認された場合は、速やかに、必ず主催者に報告すること。

以上の注意事項を厳守できない、もしくは、同意できない場合は、今回の競技会への参加はご遠慮ください。